



敷根にお住いの

陣内 幸一さん・久美さんの

いちろう

長男 一郎 くん (8歳11か月)

ねね

長女 寧音 ちゃん (5歳6か月)

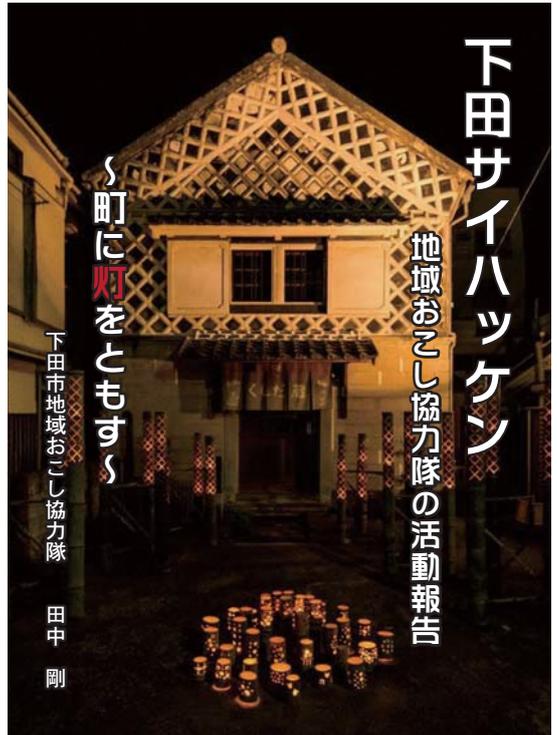
ワンチャン大好きな2人、
最近念願の豆柴くんを飼い始めて、
毎日しっかりお世話をしているよ！

みなさんのお宅のアイドルを募集しております。市役所へどしどしお寄せください！

下田サイハツケン

地域おこし協力隊の活動報告

町に灯をともし



下田市地域おこし協力隊

田中 剛

気がつけば、もう昨年のことになりますが、10月末の週末、下田の町に竹あかりを灯しました。

「竹たのしみまぐる下田」と名付けたこのイベント、我々地域おこし協力隊で計画から制作、実施までをやらせていただきました。

夏前から山に入り、慣れない手つきで竹を切るところから始まり、9月までに約200本の竹を切り出しました。

そして町内の空き店舗をお借りし、そこを「竹まくり場」と名付け、竹をひたすら切つては穴を開け、加工する日々を重ねました。

本番では、メイン会場2か

所に大型の竹オブジェを核と

した竹あかりを設置すると共に、町内住吉区の一部の通りを飾りつけ、飲食店有志10余店の協力で、竹器を使ったこの日限りのメニューも振る舞うことができ、何とか「竹まぐる」感を達成できたと思います。

竹あかりを主とする静かなイベントでしたが、ゆらぐ灯には、心を鎮め、穏やかな幸福感を醸す力があつたようので、来場者の方々は竹あかりの中、それぞれに穏やかな時間を楽しみ、下田の宵まち歩きをお楽しみいただけただようでした。

さて、このイベントの本来のテーマは「観光」「環境」「町おこし」です。夏だけでは

ない下田の魅力を発信するもとして、アフターサマーの下田に観光客を呼び、地域課題である竹林整備推進の一助として、町そのものの活力を回復することを目的としています。

今回それが達成できたかという点、残念ですが達成には至らなかったという思いがあり、今年の秋に再び町に灯をともしたいと思います。



この町本来の課題と向き合う、より心のこもったあかりを皆さんと共に灯したい、というところで、引き続き協力隊一同頑張つていきます。

問合せ先

産業振興課産業振興係

☎ 23914

伊豆縦貫自動車道を早期完成しよう！！

「伊豆縦貫自動車道ロゴマーク」を利用して、伊豆縦貫自動車道の整備促進と活性化を県内外にPRしましょう！！ご利用方法については、以下の市ホームページをご覧ください。

■下田市ホームページ <http://www.city.shimoda.shizuoka.jp/>

